平成26年度予算見積調書

課室名: 医療整備課 担当名: 地域医療対策担当

内線: 3538

(単位:千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B46	さいたま新都心医療拠点整備事業費			一般会 計	衛生費	医薬費	医務費	救急医療対策費	
事 業期 間	平成25年度~ 根 拠 医療提供体制施設整備交付金交付要綱 平成27年度 法 令						03 010302	の安心 医療体制の充実	

1 事業の概要

さいたま赤十字病院と県立小児医療センターを一体的に整備することで、高度医療機能の強化を図る。

さいたま赤十字病院の機能強化による高度救命救急センター整備及び県立小児医療センターのPICU整備により、小児から高齢者まで全ての救急患者に対応できる高度な救命救急医療の提供を行う。

また、さいたま赤十字病院に母体・胎児の治療及びハイリスク出産に対応するMFICUを、県立小児医療センターにNICUを整備して機能連携による総合周産期母子医療センターを実現する。

(1)さいたま新都心医療拠点整備事業費

109.682千円

- 2 事業主体及び負担区分
- (1)(県1/2)事業者1/2、(国1/3)事業者2/3
- 3 地方財政措置の状況 なし
- 4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9.500千円×0.5人=4.750千円

5 事業説明

- (1) 事業内容
 - ア さいたま新都心医療拠点整備事業費 109,682千円
 - (ア) ハイリスク妊産婦受入れ体制の強化
 - (イ) 脳血管疾患など合併症を有する妊産婦の母体救命に対応
 - (ウ) 高度救命救急センターの整備
 - (I) 災害時医療機能の充実(備蓄倉庫の整備)

(2)事業計画

ア 増床数

 MFICU
 9床整備

 NICU・GCU
 6床増床

 ICU
 2床増床

 HCU
 12床増床

 SCU・CCU
 6床増床

イ スケジュール

平成26年2月着工 平成28年3月竣工予定

平成25年度 進捗率 1.0% 平成26年度 進捗率 14.4% 平成27年度 進捗率 84.6%

(3) 事業効果

- ア 県内2か所目の総合周産期母子医療センターを整備することにより、ハイリスク母体・ハイリスク新生児の受入れ先確保、搬送時間の短縮を図ることができる。
- イ 重篤な救急患者に対し24時間、高度な医療を提供できる。
- ウ 災害時医療機能の充実やDMAT、赤十字救護班との連携推進により、災害時の対応体制が強化される。

予算額		財源内訳							·
		国庫支出金	繰入金					一般財源	前年との 対比
決定額	109,682	50,355	59,327						101,691
前年額	7,991	3,873	4,118						